



KKR東海病院

とうかい

KKRとは?

国家公務員共済組合連合会の
頭文字をとった略称です。

第77号 2022.7

編集責任者 丸田真也(副院長)

東海病院憲章

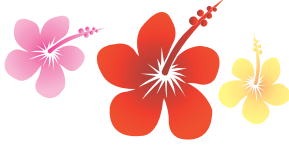
東海病院は公共的な保健・医療・福祉サービスを行う施設であり、地域の人々の健康と福祉に資することを目的とする。

私たちのKoKoRo(心)構え

3つのS
誠意…Sincerity
奉仕…Service
考動…Science

東海病院職員は病院憲章の目的を達成するため、誠意・奉仕・考動の3つのSを大切に、地域医療機関との緊密な連携に努め、限らない人間愛と責任をもって、地域の人々に保健・医療・福祉サービスを提供します。

感染症対応と「脱・セクショナリズム」



看護部長 岡 朋子

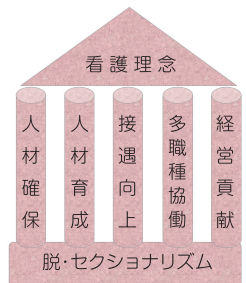
日頃は当院診療・看護にご協力いただき、感謝いたします。

医療現場における新型コロナウイルスの対応はまだまだ予断を許さない状況です。通常の医療に加え感染症対応をしなければならないという厳しい日々が続いています。ただこの感染症との付き合いも3年目ともなると、どのように対処したらいいのかわかるとして知ることができ、各自で理解して気を付けることもできるようになってきました。長く続く制限のある、あるいは常に脅威を感じる生活に精神的に参ってしまう人もいますが、その対処法も多く紹介されています。この感染症に付き合いながら今を生きる方向に世の中が向いているのを感じます。

さてこのような感染症との闘いの中で良かったことはあるでしょうか。リモート会議が当たり前になった、学会や研修にZoomで参加できるようになったなど。現地で直接顔を合わせたい、自宅では気合が入らない等の意見はありますが、気軽に参加できるようになったことはありがたいことです。

当院の看護部ではどうでしょうか。

看護部では看護目標を掲げる際に概念図を示します。家の形を想像していただくとよいと思うのですが、看護理念という屋根があり、それを支える5つの柱、人材確保・人材育成・接遇向上・多職種協働・経営貢献があります。その柱を支える土台に「脱・セクショナリズム」を置いています。脱・セクショナリズムとは縄張り意識をなくしてお互いに助け合おうという考え方です。人材確保の観点からは、お互いの部署を助け合うことで人員を補い合い、人材育成の観点からは、お互いに助け合えるような人員を育て合う、そこにあるのは「お互いさま」「おかげさま」と当たり前と思う風土であるとしています。コロナ禍において通常とは違う業務を補い合う中で少しずつできるようになってきました。



ワクチン接種に発熱外来、一番大きかったのはコロナ感染症対応病床の開設でした。前号で報告があったとおりフライング気味に始まった病床開設、深夜勤務看護師を急遽呼び出し、状況説明をしている最中に患者さんが廊下に出て来るハプニング、必要器材の不足など様々な難局を乗り越えました。多くは感染対策委員を中心に自ら志願してコロナ感染症対応病床で勤務してくれました。残された一般病棟の看護師も少ない人数で急な勤務の変更にも対応してくれました。内視鏡や手術室から病棟看護の助勤をしてくれました。入院時に院内を移動する際にも声を掛ければ他部署が手を貸してくれました。そしてその経験をフィードバックし、次に繋げるための準備もしました。また次も自分達で病床運用しようという声も上げてくれました。もちろんワクチン接種も多職種で対応しましたし、外来や発熱外来業務は流行初期から現在に至るまで、不安と闘いながら外来看護師が対応してくれています。本当に頭の下がる思いです。

コロナ禍という大変な時期ではありますが、皆の看護師としての職業的アイデンティティの高さと「お互いさま」で助け合えたことは、この先の看護部としての自信になりました。これからも「おかげさま」の気持ちを忘れず乗り越えていこうと思います。

感染症対策と

「脱・セクショナリズム」

看護部長 岡 朋子

..... 1

ご存知ですか?緩和ケア

緩和ケア認定看護師

水野 理重子

..... 2

東海病院薬剤科

薬局長 各務 均

..... 3

診療と交通のご案内

..... 4

国家公務員共済組合連合会

東海病院

〒464-8512

名古屋市千種区千代田橋一丁目1番1号

☎ 052-711-6131 (代表)

☎ 052-712-0052

🌐 <https://www.toukaihos.jp/>

東海病院 検索



ご存知ですか？緩和ケア



緩和ケア認定看護師 水野 理重子

がん対策基本法に基づき、がんと診断された時から全ての患者さん・ご家族に対して緩和ケアの提供が推進されています。がんと診断された時からの緩和ケアは認知され少しずつ広がってきましたが、まだ多くの方が「緩和ケア＝がんの終末期」とイメージされているのが現状です。がんと診断を受ける「診断期」は、患者さんと家族にとって、今後の治療・生活に備える大事な時期です。私たちは、治療と生活の両面を支えるために、痛みとつらさといった身体的問題を和らげることに加え、精神心理的な問題、社会・経済的な問題についても確認し、精神的に情報提供することを通して、患者さん・ご家族が課題を整理し、今後に備えられるように支援することが重要となります。

当院の緩和ケアチームでは、がんと診断された時からチームで介入し支援できるよう活動しています。介入依頼のあった患者さんの回診とカンファレンスを行い、がんの治療や疾患そのものによる身体的苦痛や精神的、社会的、スピリチュアルな苦痛にも目を向け、苦痛が少しでも緩和されるようにお手伝いさせていただいています。そして患者さんのQOLの維持と向上を目指し、その人らしく生活することをサポートできるように努めています。

「その人が、その人らしい生を
全うできるように援助する」

定本 ホスピス／緩和ケア 柏木哲夫 2006



私は、緩和ケア認定看護師教育課程において患者さんと真摯に向き合うこと、患者さんの語りを聴くことの大切さを学びました。また、緩和ケアはご家族も支援を必要としている存在であることに気付かされました。患者さんだけでなくご家族にも寄り添いながら、東海病院でできる緩和ケアを模索し、スタッフと協力して緩和ケアが提供できるように努めていきたいと思っています。今後とも、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



東海病院の薬局では開設当初より院内でお薬をお渡ししていましたが、患者様の利便性を考慮し、昨年1月より敷地内に保険薬局を併設した全面院外処方発行施設となりました。

院内の薬局では、医師、看護師、コメディカルなど多職種と連携し、チーム医療の一員として今まで以上に薬剤師の専門性を生かし、患者様に安全で安心できる医療を提供できるよう業務を行っています。

業務の紹介

病棟での業務

当院では全ての病棟に担当薬剤師を配置して病棟での業務を行っています。

服薬指導においては、薬の服用(使用)方法、薬効、使用上の注意、副作用などの説明を行い、さらに、患者様に合わせた薬物療法を医師・看護師と協議して情報提供し、副作用・アレルギー歴や他院薬を含めた相互作用の確認なども行い、さらに患者様がお持ちになった他の医療機関からの薬や市販薬についても全て確認をし、飲み合わせ、アレルギー歴、副作用歴を確認、主治医・担当看護師に情報提供して適正使用に繋げ安全な薬物療法が行えるよう業務を行っています。

また、入院患者様には一包化など考慮し、患者様に応じた調剤を行いコンプライアンス向上に努めております。

化学療法業務

当院では、外来・入院患者様が安心・安全に抗がん剤等の治療を受けていただくために、患者様の使用する抗がん剤等について、医師の指示を予め薬剤師が投与量の確認、投与間隔の確認また、投与当日の検査値なども確認したうえで無菌的(安全キャビネット)に調製を行っています。調整後の投与においても外来の患者様は化学療法専用の部屋にて看護師の観察のもと治療を受けることが出来き、治療中の副反応への対応もでき安心して治療を受けていただけます。



その他

医薬品に関する業務だけでなく、医療全般の安全対策、感染対策、NST、緩和ケア、認知症ケア、褥創対策などにも積極的に関与しています。また、同一敷地内に併設された『介護老人保健施設ちよだ』入所中の皆様のための調剤業務なども薬剤師が同様な業務を行っています。

お薬についてご不明な点などございましたら、お電話などでお問い合わせください。

電話：052-711-6131(代表)

診療と交通のご案内

診療科目

内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、糖尿病内科、外科、消化器外科、血管外科、整形外科、リウマチ科、泌尿器科、眼科、脳神経外科、皮膚科、麻酔科、放射線科、リハビリテーション科

受付時間

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~11:30	○	○	○	○	○	☆	/

休診日：日曜日・祝祭日・第2, 4土曜日・年末年始

☆第1,3,5土曜日の午前中は診療を受付けております。

※整形外科は8:30~11:00までの受付です。

※眼科は月~金曜日の受付です。

※皮膚科は木曜日の午後(13:00~14:00)のみの受付です。

※脳神経外科は、火曜日・木曜日のみの受付です。

※血管外科は、金曜日のみの受付です。(金曜日8:30~11:00 下肢静脈瘤)

※ご予約をとられている方の変更・キャンセルは各科外来窓口までお願いします。

(月曜日~金曜日14:00~16:00)

アクセス

■地下鉄でお越しの場合

名城線「茶屋ヶ坂」駅 ②番出口より東へ300m(徒歩約7分)

■市バス・名鉄バスでお越しの場合

栄から (名鉄・基幹バス)

オアシス21③番のりば(引山行)「汁谷」下車 徒歩約1分

名古屋駅から (市バス)

名古屋駅バスターミナル ⑦番のりば(茶屋ヶ坂行)

「茶屋ヶ坂」下車 徒歩約9分

(名鉄・基幹バス)

名鉄バスセンター ④番のりば(三軒家行)「汁谷」下車 徒歩約1分

■駐車場

100台

無料送迎車

■運行日

月~金(土曜・日曜・祝祭日・12月29日~1月3日を除く)

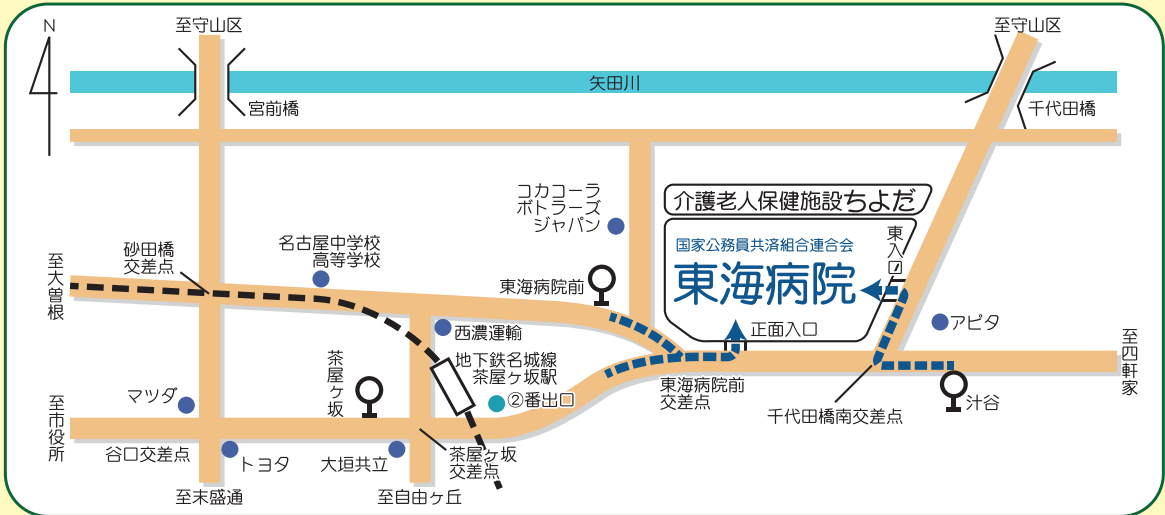
■乗降場所

地下鉄名城線茶屋ヶ坂駅循環送迎バス:

病院発 → 地下鉄名城線茶屋ヶ坂駅ロータリー → 病院

名鉄瀬戸線小幡駅循環送迎バス:

病院発 → 名鉄瀬戸線小幡駅ロータリー付近 → 病院



■名古屋駅方面から

出来町通りを瀬戸方面へ直進→東海病院前の交差点(三叉路)を通過しすぐ左折→東海病院正面入口からお入りください。

■瀬戸・引山方面から

瀬戸線(国道363号線、通称・基幹バスレーン・出来町通)を名古屋方面へ→千代田橋南交差点を右折→北進50Mの東入口からお入りください。

